

# 第3期

# ものづくりシニア塾

企業のものづくり現場で永年経験を積まれて定年等で退職された方、あるいは定年後にもものづくりの改善指導を志している皆様に、他社、異業種でも指導できる「良い流れ作り」の知識を学んで頂き、ものづくり改善インストラクターとして地域スクールインストラクター、ものづくりコンサルタントとして再生、活躍していただくための講座です。



開催日時:2016年1月9日(土)～3月19日(土)  
毎週土曜日＝全11日＝各日とも10:30～17:00

開催場所:勝永六番町ビル 1階 会議室  
東京都千代田区六番町6 (四ッ谷駅、市ヶ谷駅各徒歩5分) =地図はお申し込みの皆様にお送りします=

### ◆スケジュールとカリキュラム◆

1日目	1月	9日	①	10:30～12:20	開講式～受講者自己紹介	藤本教授挨拶～はじめに	藤本
			②	13:10～15:00	ものづくりとは?	～よい設計のよい流れ	藤本
			③	15:10～17:00	流れを見切る	～プロセス分析	藤本
2日目		16日	④	10:30～12:20	コストをつかむ	～原価管理と原価改善	藤本
			⑤	13:10～15:00	生産性を知る	～付加価値作業比率	藤本
			⑥	15:10～17:00	生産性を高める	～IEの基礎知識	藤本
3日目		23日	⑦	10:30～12:20	現場の作業観察	～IEの活用	浅野
			⑧	13:10～15:00	作業を時間で管理する	～標準作業と標準時間の設定	浅野
			⑨	15:10～17:00	作業のムダを排除する	～作業改善で原価低減へ	浅野
4日目		30日	⑩	10:30～12:20	ものづくり人材を育てる①	～ものづくり人材の条件	秦
			⑪	13:10～15:00	ものづくり人材を育てる②	～新人若手の育て方	秦
			⑫	15:10～17:00	ものづくり人材を育てる③	～班長、作業長、製造課長の育て方	秦
5日目	2月	6日	⑬	10:30～12:20	流れのよし悪しを知る	～納期とリードタイム	藤本
			⑭	13:10～15:00	流れを管理する	～日程管理と資材所要量管理	藤本
			⑮	15:10～17:00	在庫を減らす	～かんばん方式と順序供給	藤本
6日目		13日	⑯	10:30～12:20	コンサルティングの基本	～信頼関係の構築と基本技術	雨宮
			⑰	13:10～15:00	コミュニケーションの進め方	～聴く技術、伝える技術	雨宮
			⑱	15:10～17:00	人を動かす	～質問の技術と説得の技術	雨宮
7日目		20日	⑲	10:30～12:20	品質を測る	～製造品質と不良率	藤本
			⑳	13:10～15:00	品質を作り込む	～検査とTQM	藤本
			㉑	15:10～17:00	柔軟に作る	～フレキシビリティ管理	藤本
8日目		27日	㉒	10:30～12:20	機能分析しコストを減らす	～VA及びVE	春日
			㉓	13:10～15:00	不良とは?	～商品開発ステップ毎の不良削減	春日
			㉔	15:10～17:00	不良を減らす	～不良削減活動とポカヨケ	春日
9日目	3月	5日	㉕	10:30～12:20	製品開発の流れをつかむ	～新製品の企画と設計	藤本
			㉖	13:10～15:00	新製品を速く創る	～開発リードタイムと開発生産性	藤本
			㉗	15:10～17:00	よい設計を創る	～総合商品力の向上	藤本
10日目		12日	㉘	10:30～12:20	ものと情報の流れ図①	～ものと情報の流れ図のつくりかた	国谷
			㉙	13:10～15:00	ものと情報の流れ図②	～ものと情報の流れ図を活用した現場改善	国谷
			㉚	15:10～17:00	見える化をすすめる	～目で見る管理	国谷
11日目		19日	㉛	10:30～12:20	現場改善の進め方	～現場指導の実際	小森
			㉜	13:10～15:00	コンサルティングの実際	～指導事例	小森
			㉝	15:10～19:00	修了式	(修了証授与/懇親会)	藤本

◆第1日目終了後、歓迎会を予定しています。(17:30～19:30)

従業員300名以上の企業派遣の方は東京大学ものづくり経営研究センターの「ものづくりイントラクター®養成スクール」をご利用ください。

## 講師陣紹介（講義順）

- **藤本 隆宏** 東京大学大学院経済学研究科教授／（一社）ものづくり改善ネットワーク代表理事／ものづくり経営研究センター長  
2005年よりものづくり経営研究センターにて「ものづくりインストラクター養成スクール」を開講、9年間で100名の修了生を輩出。2013年に（一社）ものづくり改善ネットワークを設立、代表理事に就任。各地域スクールの普及とネットワーク作りに尽力。今般、ものづくり現場のOBのために本講座を開講した。
- **秦 俊道** 1970年日東電工(株)入社。最初の20年間を生産技術部門に所属し、亀山と豊橋の両事業所にて生産設備の設計・製作・据付等を担当。その後人事教育部門へ異動、職種別教育（生産技術、製造など）や階層別教育（新人～管理職）の企画・運営を担当。2006年定年退職後C&L研究所を設立、中小企業の社員教育や現場改善を指導。愛知工科大学・非常勤講師、東京大学ものづくりインストラクター養成スクール修了（3期）。
- **浅野 邦明** 日産自動車(株)の工場で、IE技術を機軸に標準時間設定・能率管理、改善及び原価・VA等の業務に従事。製造現場だけでなく、購買分野にも活動範囲を広げ、国内のみならず海外のサプライヤー体質改善活動・部品原価低減活動、海外拠点の研修生に対する教育なども実施してきた。2005年東京大学ものづくりインストラクター養成スクール修了（1期）。現在、群馬ものづくり改善インストラクタースクール講師の他、中小企業の改善に従事。
- **雨宮 利春** （一社）人材開発支援協会 代表理事 商社にて営業本部マネージャー等を歴任後、1989年 経営コンサルタント・研修インストラクターとして独立。2010年 一般社団法人 人材開発支援協会を設立、代表理事に就任。「研修講師育成講座」などで後進の育成にも尽力している。中小企業大学校講師、中小企業診断士、一級販売士、産業カウンセラー
- **春日 宗夫** オリンパス(株)にて東京、福島（白河工場；1年間）で開発設計、製品立上げ、製造、品質保証業務（31年間）、全社人材育成・製造人材育成業務（7年間）、2007年；オリンパス定年退職／東京大学ものづくりインストラクター養成スクール修了（3期）、日本能率協会の「ものづくりOJTインストラクター養成コース」の講師・群馬ものづくり改善インストラクタースクール講師など
- **国谷 晃雄** キヤノン(株)で取手工場生産技術部長として生産技術面の基礎作りを推進。阿見工場にてキヤノンの生産革新導入の基礎作りを行った。その後中国、珠海キヤノン事務機工場長を努めた。東京大学ものづくりインストラクター養成スクールを修了（1期）、現在は国内外で工場革新活動を指導する。茨城県中小企業振興公社のテクノインストラクター、群馬及び長岡の地域ものづくりインストラクター養成スクール講師
- **小森 治** 株式会社カイゼン・マイスター 代表取締役社長 トヨタ自動車出身、英国トヨタ副社長、豪州トヨタ社長、本社理事等を歴任された後、セントラル自動車(株)社長を歴任。2007年に(株)カイゼン・マイスターを設立、代表取締役としてセントラル自動車時代の仲間とともに全国の中小企業の現場コンサルタント、インストラクターとして数多くの実績を上げている。

◆ **価格：個人のご参加 1名 194,400円**（税込み、本体180,000円）

★企業のものづくり現場で大凡10年以上のご経験を持つ**自費でお支払い**の個人の方を対象としております。

**組織派遣参加 2名で 540,000円**（税込み、本体500,000円）1名のみのご参加の場合も同一価格です。

★中小企業（従業員300名未満）の現場リーダー（10年以上の経験者）／地域スクール開校を目指す自治体、公益法人等の方々に限らせていただきます（組織でのお支払いの場合は組織派遣参加になります）。

★現場経験のない職員の方も受け付けますが、講義は現場経験者向けの内容ですのでご了承ください。

〈テキスト、昼食、飲み物等、一切を含みます。〉

※テキストとしてプリントの他、藤本隆宏著「生産マネジメント入門上・下2冊」（日本経済新聞出版社）を差し上げます。

**MKN会員、地域ものづくりスクール連絡会会員はいずれも10,800円引きいたします。**

◆ **申込み方法**：下記いずれかの方法でお申込みください。

① 下の申込書にご記入の上、ファクシミリ(03-5201-2560) ご送信、又はご郵送ください。

② インターネットからのお申込みは、（一社）ものづくり改善ネットワークのWebサイト <http://mkn.or.jp> 内にあるセミナー申込ページ [http://www.mkn.or.jp/Seminar\\_form.html](http://www.mkn.or.jp/Seminar_form.html) に必要事項をご入力の上、ご送信ください。折り返し確認メールをご送付し、請求書等を郵送いたします。

一般社団法人 **ものづくり改善ネットワーク**

〒102-0085 東京都千代田区六番町6 勝永六番町ビル1F  
Tel:(03)5210-2561 FAX(03)5210-2560 Mail: admin@mkn.or.jp  
URL: <http://mkn.or.jp>

申  
込  
書

申し込み	個人・組織 (組織名)→		
ふりがな 氏名	①	②	
	年齢 歳	年齢 歳	
略歴 (元職・会社名・職務経歴・年数など簡単にご記入ください)			
ご連絡先 (派遣担当者)	〒	TEL	
		FAX	
E-mail			

⇒申し込み専用Fax № 03-5210-2560